

山行報告書

日時	2014年9月13日(土)～14日(日)		天候	1日目:曇りとときどき雨 2日目:晴れとときどき曇り
山名	鹿納谷沢登り、比叡山岩登り・ハイキング			
CL	北山	参加者	吉永、森井、秋山、高野、阿部(哲)、福田、新野、三ノ宮、阿部(功)	
HP記載の有無:有				
(コース)	<p>1日目 基山SA8:00＝熊本IC＝12:00比叡山登山口・・・(登山)・・・登山口＝鹿鹿川</p> <p>【岩登り組】 北山、吉永、森井、高野、阿部(哲)、福田、新野 比叡山 南面 第1スラブ 第1スラブ下駐車場12:10⇒取付き・装備準備・登攀開始12:30 1ピッチ終了後、降雨のため、継続登攀を中止、懸垂下降にて出発地点へ 14:10懸垂下降終了、宿泊場所へ向かう</p> <p>【縦走組】 秋山、三ノ宮、阿部 南側登山口12:20・・・比叡山分岐・・・比叡山・・・比叡山分岐・・・カランコロロン岩・・・14:50 ひえの山・・・比叡山分岐・・・16:35千畳敷登山口</p> <p>2日目 鹿鹿川＝登山口・・・(登山)・・・登山口＝鹿鹿川＝月廻り温泉＝ 益城熊本空港IC＝筑紫野IC＝21:00福岡市内</p> <p>【沢登り組】 北山、吉永、秋山、阿部(哲)、福田、三ノ宮、阿部(功) 駐車場所8:11～入渓地8:22～西の内川加納谷出合9:41～林道出合13:23～ 谷分岐(現在地点林班表示)13:50～神社14:00～集落跡14:05～沢出合渡渉地 14:17～駐車場14:39</p> <p>【岩登り組】 森井、高野、新野 比叡山 南面 TAカンテ 第1スラブ下駐車場9:15⇒取付き・装備準備・登攀開始9:30 5ピッチ:TAカンテ終了点12:15⇒駐車場到着13:00 駐車場到着後、沢組と合流のため宿泊場所へ向かう</p>			
(コメント)	<p>【沢登り組】 鹿納谷沢登りに参加して 私は今夏、井原山の野河内溪谷で沢登りを初体験し、今回の鹿納谷沢は2度目の経験でした。鹿納谷沢は宮崎県の鹿川盆地にあり、大崩山系に含まれています。 当日は、これぞ沢登り日和とも言うべき天候に恵まれました。 花崗岩の谷を流れる水は所によってその色を変え、岩そのものの美しさとともに自然を存分に楽しみながら登ることが最大の魅力です。 しかも、陽の光を浴びながら遊行できるのです。</p> <p>乾いた花崗岩は滑る心配がなく安心して歩行できました。しかし、大きな岩を這い上がる場面も多く、上からはロープの端を握って「エイ！」と引き上げてもらったり、下からはお尻を「ホイ！」と押し上げてもらったりと何度もサポートしてもらいました。(私だけではありませんよ。) そこで私は、リーダー・サブリーダー以外のサポーターの存在の必要性を感じました。 今回は、阿部哲さんがその役を担ってくれました。野河内溪谷では、森井さん・阿部哲さん・花田さんがそうでした。</p> <p>「沢登りでは、登山に必要な技術の全てを経験することが出来る。」と聞いたことがありますが、その通りだと実感しました。今から、来年の沢登りが楽しみです。 (記 三ノ宮)</p> <p>【岩登り組】 1日目 北山班(リード):福田・高野、森井班(リード):阿部哲・新野・吉永の2パーティーに分かれてクライミングを開始したが、午前中からの雨で岩が濡れていたためフリクションがききにくく苦勞した箇所があった。 1ピッチ終了時点で雨が降ってきたため、クライミングを中止し懸垂下降にて出発点に戻った。 2回目の第1スラブであったが前日も降雨のため4ピッチ終了後、今回と同じように懸垂下降で出発地点へ戻った。 今回は完登を目標としていたので、非常に残念であった。次回は必ず完登したい。</p> <p>2日目 森井さんリードで、新野さん、高野の順でクライミングを開始。天気も前日はうって変わって青天、岩も乾いているのでフリクションも良くしてくれるので、楽しい初完登となった。 5ピッチをリードしていただいた森井さんに感謝・感謝 ただし、下山のコースはどうにかならないかな、懸垂下降でおりれたら (記 高野)</p>			
費用概算	(交通費)	個別清算(宿泊費)	1,000円	
	(食糧)		1,200円	

